

2025年度地理学教室卒業論文中間発表会プログラム

日時: 2025 年 10月2日 (木)9:00~16:10

Zoomにて開催(地理学教室限定となります)

発表時間: 1 人 12 分 (発表時間 8 分, 質疑応答 4 分)

時間		発表者	研究室	タイトル
1~7 座長:矢部				
1	0900-0912	西田 蒼志	環境地理	沖縄県伊平屋島、伊是名島におけるウコンイソマツの生育立地特性
2	0913-0925	片山 真之介	環境地理	富士山東斜面における森林限界付近の植生拡大の解明
3	0926-0938	中本 優樹	都市・人文	バンコクに「居続ける」ための選択 ― 日本人現地採用者の仕事と生活 ―
4	0939-0951	森 敦	都市・人文	浜松市におけるペット飼育率の高さとその要因
5	0952-1004	伊藤 大智	環境地理	偽高山帯に成立する飯豊山地の高山植物群落の過去55年間における変化
6	1005-1017	永田 桃夏	環境地理	函南原生林における標高勾配に沿ったギャップ動態の差異
7	1018-1030	伊野 明華	都市・人文	東京都郊外における鉄道会社による移動販売事業の展開とその意義 一京王電鉄を事例として一
(休憩)				
8~14 座長:田中				
8	1036-1048	西 宝	地理情報	金字石塔の分布に関する調査
9	1049-1101	新垣 胡汰郎	環境地理	沖縄県久米島におけるリュウキュウマツ林のマツ枯れ被害による植生構造の変化
10	1102-1114	須藤 雅巳	気候	台風活動に関わる大気循環場とその季節変化
11	1115-1127	中川 たまき	環境地理	足尾山地における植生被覆の有無と微地形に関連した土壌特性の空間分布
12	1128-1140	畔柳 颯	環境地理	駒止湿原における泥炭土壌特性と土地利用履歴
13	1141-1153	中務 良亮	都市・人文	東京下北沢におけるライブハウスを介した音楽パフォーマンスの変化
14	1154-1206	山本 来輝	都市・人文	通学路の経路選択に関わる要因
(休憩)				
15~21 座長:中山				
15	1300-1312	石井 美羽	気候	高解像度領域大気モデルを用いた黒潮大蛇行による関東地方の降水への影響
16	1313-1325	長島 晴一	地理情報	シミュレーションへの応用を目指した、現実の歩道空間における人流解析
17	1326-1338	清水 光瑠	気候	東日本太平洋地域における線状降水帯発生時の環境場のシミュレーション解析
18	1339-1351	柏木 欧介	都市・人文	新大久保・コリアンタウンにおける言語景観の変化
19	1352-1404	塩沢 文萌	地形・地質	地形・地質条件に着目した令和6年能登半島地震による地すべり現象の発生要因
20	1405-1417	坂本 悠悟	気候	八丈島空港上空における風特性
21	1418-1430	辻森 律己	地形・地質	能登半島内浦地域の海成段丘の発達と地殻変動
(休憩)				
22~28 座長:飯島				
22	1436-1448	福島 一輝	気候	リモートセンシングを用いた積雪深分布の推定
23	1449-1501	橋本 真希	気候	台風によるPJパターン及び類似のテレコネクション応答の研究
24	1502-1514	松永 貴尋	気候	台風の急発達急衰退における環境場
25	1515-1527	諸岡 知足	地形・地質	山梨県大月地域における富士相模川泥流の流下ー堆積過程
26	1528-1540	山口 伊於	気候	東京都立川市における都市の表面構造と地表面温度の関係
27	1541-1553	松岡 日菜子	気候	モンゴル豪雪年の特徴について
28	1554-1606	室谷 研輔	地理情報	秦野盆地湧水群における硝酸態窒素の動態

10月7・8日にポスター発表 (コアタイム:10月8日 (水) 12:00~13:00)

真澄 隆信 都市・人文 八王子市の町名の由来の調査と系統の分布特徴を分析する